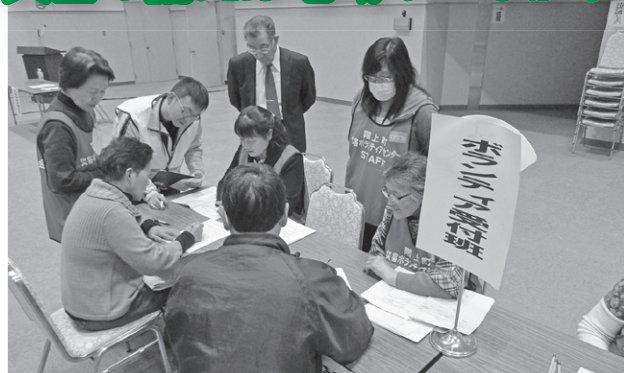


災害の備えは地域のつながり～災害ボランティアの受入れ対応を訓練～



ボランティア受付班



総務班



ニーズ受付班



マッチング班

3月1日、災害ボランティアと災害ボランティアセンター運営スタッフの役割に関する知識、運営スキルを身につけるため「災害ボランティア講座」が開催されました。

「災害ボランティアセンター」は、地震や豪雨などの災害時に、支援を求める被災者の困りごと（支援ニーズ）とボランティアとの活動を結び（マッチング調整）、被災地での復興支援や生活支援をサポートするボランティア活動を調整する重要な役割を担います。

講座には南部町社会福祉協議会、松本晃一氏を講師にお招きし、ボランティア活動の心構えや災害ボランティアセンターの役割について講義をいただいた後、実際に地震による津波被害が発生し、災害ボランティアセンターを設置した想定で、ボランティア受付班、総務班、ニーズ受付班、マッチング班それぞれの作業手順や一連の流れについて体験する設置訓練を参加者18名で行いました。

参加者からは、「講義だけでなく設置訓練を体験できて良かった」「まだまだ訓練の回数が足りない。もう少し訓練の場を設けてほしい」などの声も聞かれました。

災害ボランティアセンターの運営には、社協だけではなく関係機関や住民のみなさんとの連携が必要となります。社協では、災害時に迅速な救援活動ができるよう、「災害ボランティアと運営スタッフ」の登録者を随時募集しています。登録を希望される方は社協までご連絡ください。

いきいきシルバーク就業登録者募集！

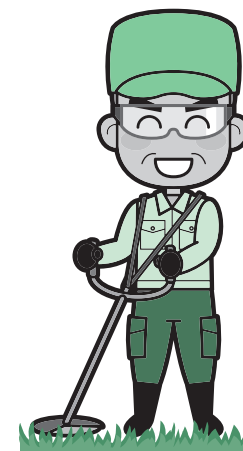
高齢者の臨時的かつ短期的な就業を通して、生きがいの充実や社会参加の促進を図ることを目的とした「いきいきシルバーク」の就業登録者を下記により募集いたします。

就業を希望する方は社協事務局まで申し込みお問い合わせください。

記

- ◇登録対象 町内に居住する概ね 60 歳以上の方（定職についていない方）
健康で自らの生きがいの充実や社会参加を希望する方
- ◇就業内容 階上岳登山道等の機械除草
（除草機械は登録者が持参、燃料は社協で準備します。）
- ◇就業時間 作業日 1 日あたり 4 時間を予定
- ◇配 分 金 登録者で実際に除草作業された方へ、時給 1,300 円を支給します。
- ◇作業時期 6 月下旬～ 1 月上旬までを予定
- ◇登録締切 5 月 2 0 日までに所定の申込書により社協事務局へ申し込み下さい。
（申込書は社協事務局に準備しております。）

※除草作業実施に向けて、登録者を対象とした刈払機取扱安全講習会や説明会等（6 月）を予定しております。



あたたかいご寄付 ありがとうございました

○道 仏 十文字 倉男 様
金 5 0, 0 0 0 円



弁護士による 無料法律相談

【赤い羽根共同募金配分事業】

- 日時 4 月 2 6 日（火）
午後 1 時から午後 3 時
（1 人 2 0 分以内）
- 場所 ハートフルプラザ・はしかみ
・相談は予約制（先着 6 名）です。
相談日前日までに申し込みください。

＊「わんつかげんき教室」＊ ＊ 介助ボランティア募集！ ＊

高齢者の介護予防事業として、運動・口腔機能の向上と栄養改善を図る「通所型介護予防事業（わんつか元気教室）」の事業運営に関わる介助ボランティアを募集いたします。

- 実施期間 平成 2 8 年 6 月～ 8 月（第 1 クール／計 12 回）
平成 2 8 年 1 0 月～ 1 2 月（第 2 クール／計 12 回）
- 実施曜日 毎週月曜日
- 場 所 ハートフルプラザ・はしかみ
- 活動時間 午前 9 時～正午
- 活動回数 月 1 回～ 2 回程度
- 内 容 会場の準備・後片付け、
ストレッチ・体操の補助、
参加者の介助、見守り
- 募集人数 5 名程度
- 申込方法 5 月 6 日（金）までに①氏名、②住所、③年齢、④電話番号を電話かファックスでお申し込みください。

※活動は 1 回につき 3、4 名で行います。

※ボランティア活動に関わる交通費は本会で支給いたします。

申込み・お問合せ先

階上町社会福祉協議会 電話 88-3067 FAX88-3069



編集発行：社会福祉法人 階上町社会福祉協議会 住所：階上町大字道仏字天当平1-182 ハートフルプラザ・はしかみ内
☎0178-88-3067 FAX 88-3069 E-mail: hashikami-shakyo@citrus.ocn.ne.jp ホームページ: http://www.shakyo.or.jp/hp/220/

この広報誌は、4,600 部作成し、印刷経費は 1 部あたり 20.66 円です。（県共同募金会から配分を受けて発行しております。）



QRコード

Ⅲ 福祉情報の提供・総合相談・自立生活支援機能の充実

1. 福祉情報の提供

- (1) 広報誌「社協だより」の発行(年 12 回)
- (2) 社協ホームページの運用・更新

2. 相談体制の充実

- (1) 心配ごと相談所の開設(毎週火曜日)
- (2) 合同相談所の開設(毎月第 3 火曜日)
- (3) 弁護士による無料法律相談の実施(毎月 1 回)

3. 自立生活支援の充実

- (1) 給食サービス事業(毎週水曜日・金曜日)
 - ・年末年始給食サービス
- (2) 福祉機器貸与事業(介護用ベッド、車椅子の貸出し)
- (3) 日常生活自立支援事業
- (4) 介護保険サービス事業等の推進
 - ① ホームヘルプサービス事業(介護保険事業・介護予防事業・障害福祉サービス事業)
 - ② 居宅介護支援事業
- (5) 各種資金貸付事業の推進
 - ① 生活福祉資金貸付事業
 - ② たすけあい資金貸付事業
 - ③ 高額療養費資金貸付事業

Ⅳ 災害時支援体制の充実

- (1) 災害ボランティア講座の開催
- (2) 災害ボランティアセンター設置訓練の開催、参加
- (3) 災害ボランティア及び運営スタッフ登録の推進

Ⅴ 社協の機能・体制強化

1. 社協組織の強化

- ① 役員・評議員活動に関する事項
- ② 専門部会・委員会活動に関する事項

2. 財政基盤の整備

- (1) 社協会員の加入促進
- (2) 公費助成の確保
- (3) 福祉基金の運用と増資
- (4) 共同募金運動への協力

3. 職員研修の充実等

- 外部研修等への参加や国家資格取得を推進し職員の資質向上に努める。



平成 28 年度 階上町社会福祉協議会事業計画

【基本理念】『ともに生き支えあう福祉のまちづくり』

【基本方針】

少子高齢化や人口減少、核家族化の進行等により、地域社会においては支え合いの基礎となっていた相互の扶助機能が低下し、人と人とのつながりや結びつきの希薄化が進んでおり、介護や子育て、障がい者への支援などの他、ひきこもりなどの社会的孤立による問題が顕在化し、また、雇用状況は上向きになったとはいえ、厳しい経済状況下における生活不安や雇用、若年層を含めた生活困窮などの問題は深刻な状況が続いており、地域福祉推進の重要性はより一層高まっております。

特に、低所得世帯等への経済的支援として生活福祉資金の活用や日常生活自立支援事業等の福祉サービス利用者の支援、地域における連帯感の醸成や支え合いの確立等、公的サービスの谷間にある住民の様々な生活課題に、総合的に対応していくことが求められています。

このような中、「地域福祉推進の中核」として社会福祉法に規定されている社会福祉協議会として、児童や障がい者・高齢者、また、介護や生活支援・ボランティア等、その対象や分野を問わず、多様化する地域の様々な課題や住民のニーズを的確に把握し、それらに対応した活動や取り組みを推進するとともに、第 2 次地域福祉活動計画を着実に実施し事業の推進・充実を図ります。

また、介護保険法の改正や生活困窮者自立支援法の施行、社会福祉法人改革など制度の見直しや新たな施策に対応した取り組みを進めるとともに、住民や行政及び保健・福祉・医療・教育等の関係団体との連携・協働を図りながら、小地域でのネットワーク活動を核として、本会の基本理念である「ともに生き支えあう福祉のまちづくり」を目指し、その実現に向けて事業の推進を図ります。

【重点項目】

- ① 地域福祉活動における住民参加の促進
- ② 福祉教育・ボランティア活動の推進
- ③ 低所得者・障がい者等の自立生活支援の推進
- ④ 介護保険事業等の経営基盤の強化と新総合事業への準備対応
- ⑤ 指定管理事業の経営・受託事業の効果的実施

【実施計画】

I 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

1. 地域住民の主体的福祉活動の推進

- (1) ほのぼの交流推進事業
 - ① ほのぼの交流協力員等設置事業
 - ② ほのぼの交流会開催事業
- (2) 緊急通報システム福祉安心電話サービス事業
- (3) 地区敬老会助成事業



2. 当事者の社会参加の促進

- (1) 介護予防・地域支援事業の推進
 - ① ハート生き生き事業(毎週月曜日・木曜日)
 - ② 通所型介護予防事業(3 ヶ月間 2 クール実施)
 - ③ 家族介護者交流事業
- (2) 福祉団体等の育成支援(事務局担当)
 - ① 階上町老人クラブ連合会
 - ② 階上町身体障害者福祉会
 - ③ 階上町手をつなぐ育成会
 - ④ 階上町母子寡婦福祉会
 - ⑤ 階上町共同募金委員会
 - ⑥ ボランティアサークルけやき
 - ⑦ 階上町在宅介護者の会
- (3) ハートフルプラザ・はしかみの管理運営(指定管理事業)
 - ・復興国立公園内道路維持業務等の受託・実施
 - ・介護保険利用者等を対象に草取りの実施(新規)
- (4) いきいきシルバークン事業

3. 福祉課題の把握

関係機関等との連携を図りながら、第 3 次地域福祉活動計画の策定に向け、地域の福祉課題やニーズ把握に努める。

- ・福祉に関する住民意識調査の実施
- ・地域福祉懇談会の開催(9 地区予定)

Ⅱ 福祉教育・ボランティア活動の推進

1. 福祉意識の高揚と人づくり

- (1) 第 38 回社会福祉大会の開催
- (2) 福祉サポーター養成講座の開催
- (3) 実習生の受け入れ



2. 福祉教育の推進

- (1) ボランティア推進校事業の推進
- (2) 幼児と老人のふれあい事業
- (3) 社会福祉作文の募集と文集「そよ風」の発行
- (4) 福祉教育プログラムの検討整備
- (5) 福祉体験学習事業(新規)

3. ボランティア活動の推進

- (1) ボランティアに関する研修講座の開催
- (2) ボランティア団体・グループ活動情報登録の推進
- (3) ボランティア団体等のネットワークづくりの推進
- (4) ボランティア保険の加入促進

